

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成28年6月23日(2016.6.23)

【公開番号】特開2014-229299(P2014-229299A)

【公開日】平成26年12月8日(2014.12.8)

【年通号数】公開・登録公報2014-067

【出願番号】特願2013-194165(P2013-194165)

【国際特許分類】

G 06 K 19/06 (2006.01)

G 06 K 7/10 (2006.01)

G 06 K 7/00 (2006.01)

【F I】

G 06 K 19/00 E

G 06 K 7/10 P

G 06 K 7/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月10日(2016.5.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

多次元カラーバーコード内に情報をエンコードするための方法であつて、

前記多次元カラーバーコードは、

複数のデータセルと、

前記多次元カラーバーコードの各辺に配置されるカラーパレットとを含み、

前記カラーパレットは、複数のパレットセルを含み、

前記方法は、

前記情報を少なくとも3つのサブセットに分割するステップと、

前記少なくとも3つのサブセットの各々についての二次元バーコードを生成するステップと、

少なくとも3つの二次元バーコードを組み合わせて前記多次元カラーバーコードのデータセルに対応する2進数を取得するステップと、

前記データセルに関連する前記2進数に基づいて前記データセルにカラーを割り当てるステップとを含み、

前記カラーは、前記カラーパレットから取得される、方法。

【請求項2】

前記複数のパレットセルは、所定の順序で配置され、

パレットセルには、前記複数のパレットセルの前記所定の順序に基づいたパレット値が与えられる、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

データセルに関連する2進数は、10進数に変換され、

前記10進数は、前記カラーパレットにおける前記パレットセルのパレット値に対応する、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

二次元バーコードは、白黒バーコード、データマトリクス、およびQRコード(登録商

標)のうちの1つである、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

多次元カラーバーコードから情報をデコードするための方法であって、
前記多次元カラーバーコードは、
複数のデータセルと、
前記多次元カラーバーコードの各辺に配置されるカラーパレットとを含み、
前記カラーパレットは、複数のパレットセルを含み、
前記方法は、
前記多次元カラーバーコードの少なくとも1つのデータセルからカラーを抽出するステップと、
前記カラーパレットにおける前記複数のパレットセルの所定の順序に基づいてカラーに
対応するパレット値を決定するステップと、
パレット値に対応する2進数を得るステップとを含み、
前記2進数の各桁は、少なくとも3つの二次元バーコードのうちの1つの二次元バーコードにおける対応するデータセルについての値を表現し、
前記方法は、
前記少なくとも3つの二次元バーコードの各二次元バーコードに対応する出力データを
取得するステップと、
前記少なくとも3つの二次元バーコードの各二次元バーコードに対応する出力データを
組み合わせるステップとをさらに含む、方法。

【請求項6】

二次元バーコードは、白黒バーコード、データマトリクス、QRコードのうちの1つで
ある、請求項5に記載の方法。